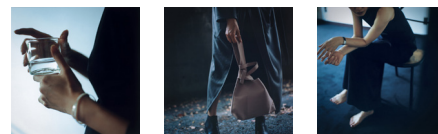




“私を整える” コンセプトショップ「CITAKU」 オートクチュールデザイナーによる 初の既製服ブランド「COPEL」も同時発表

2018.10.19(金) 東京・表参道にグランドオープン
2-3F「CITAKU」IF「SHOZO COFFEE STORE」

2018年10月19日(金)、東京・北青山にコンセプトショップ「CITAKU(シタク)」がオープンいたします。自分自身を整える支度、他者への心遣いとしての支度を必要とする多くの役割を担う女性達に向け、「私を整える」身支度を通して様々な角度から提案いたします。2-3階にはオートクチュールメゾンのデザイナー「上原コベル」が、カジグループの生地を使用して初めて手がけるブラックドレスを軸とした既製服ブランド「COPEL(コベル)」を中心に、“気分を高める美しいもの”と“機能に優れた美しいもの”の2つの軸でセレクトした、身支度に関連する幅広い生活雑貨を取り揃えます。また1階には栃木県那須塩原市に拠点を置く「SHOZO COFFEE STORE」が、オープンいたします。



「CITAKU」コンセプト

「私を整える」

支度の時間を通し、私を整える。

洗練されている、ミニマムである、私にとって意味がある。

ここで出会う未来の愛用品と共に。

時に手をかけ、時に効率的に、私や私の日々を整える。

その先には、支度を終えた身軽な自分が待っている。

さあ 身軽な自分で、出かけよう。

「CITAKU」について

「支度」に焦点をあて、女性とその環境を整える場所として提案するコンセプトショップ。慌ただしい毎日を過ごす30-50代の女性たちをコアターゲットとし、同時発表するレディースファッションブランド「COPEL」を中心に、衣類、日用品などを扱います。日常を彩るためのワークショップやイベントなども開催予定です。運営は最新技術でオリジナルテキスタイルを作るカジグループ(所在地:石川県金沢市、代表取締役:梶 政隆)。ディレクションは、オートクチュールデザイナー上原コベルが担当します。カジグループの圧倒的な開発技術によるテキスタイルが、身につける人に機能と快適さを届け、女性のライフスタイルにとってより優れたものになることを願い、この度「CITAKU」が誕生します。

「CITAKU」の2つの軸

- ①気分を高める美しいもの〈時間を使うもの〉
- ②機能にすぐれた美しいもの〈時間を作るもの〉

全ての取扱商品は、この2つの軸の元でデザインまたはセレクトします。①は、そのものの自体のために時間を作ってまでも、使用したくなるようなもの。例えば、ファーバーカステルの木彫りの鉛筆、木村硝子の美しいグラスなど。②は、そのものの自体が便利であったり、イージーケアであったり、忙しく生きる女性の味方になるもの。例えば、COPELの「ドレス」、zattuの「バッグ」など。何かを販売するだけでなく、整えるお手伝いができる場所を提供します。

フロア案内

ブラックドレスを軸にしたオリジナルブランド「COPEL」を中心に、支度に纏わる生活雑貨をオープン時には約20ブランド約120アイテム取り揃え、販売いたします。単なる商品の販売ではなく、上原コベル自らも店頭立ち、ハウスマヌカンによる接客までのトータルな店舗づくりを目指します。

2F / 3F



COPEL



主な取り扱いブランド

COPEL (¥38,000 ~ ¥100,000) <http://copel-couture.jp/>

※詳細は別紙プレスリリース参照

その他のブランド (¥150 ~ ¥58,000)

benedictionf (ネイルケア) / David Mellor (カトラリー) / E.F.international (ボディケア)

FABER CASTELL (文具) / FAIRFAX (ストール) / fog linen work (ソックス)

francjour (タオル) / かみ添 (紙製品) / 木村硝子店 (ガラス) / 目細八郎兵衛商店 (針製品)

NAGAE+ (アクセサリ) / shuo' (数珠) / SyuRo (コスメ)

和漢ティザンヌ (ハーブティ) / WienerBlut (香水) / zattu (バッグ) 他



zattu



WienerBlut



木村硝子店



FABER CASTELL



francjour



SyuRo

※価格は全て税別です

1F



SHOZO COFFEE STORE

tokyo



※画像は南青山店

SHOZO COFFEE STORE (ショーゾー コーヒー ストア) 北青山店

<http://www.shozo.co.jp/>

本店は1988年にオープンし、その店づくりはカフェブームの先駆けと言われる「1988 CAFÉ SHOZO」(所在地: 栃木県那須塩原市高砂町6-6)。COMMUNE 2nd内の南青山店に続き、表参道エリアに2店舗目の出店となります。北青山店では、店舗限定メニューも展開する予定です。「CITAKU」のお客様の“気分を整える”場として、またお客様の日常の一部として溶け込み、忙しい毎日の中でほっと一息つける場所を目指します。

メニュー

ドリンク: コーヒー・カフェオレ・キャラメルミルク・木苺サイダー (¥430 ~)

焼き菓子: スコーン・クッキー・パウンドケーキ・ミューズリーなど約15種 (¥180 ~)

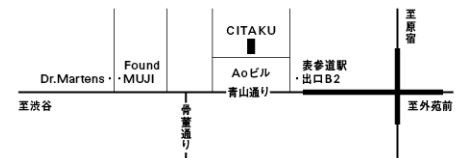
その他: コーヒー豆・雑貨 (¥1,200 ~) 席数: 1F スタンディング+3席 2F 4席

※価格は全て税込です



「CITAKU」ディレクター / 上原コベル

幼少期より縫製士である母親より洋裁を学び、映画『ティファニーで朝食を』を観て大きな影響を受ける。10代後半より国内外を放浪し、文化服装学園に入学するものの、学校指定の人体見本であるトルソーの原型の肩線に疑問を抱き、現代女性を対象に体型研究を始める。独自に標本を完成させ、それをもって自分自身の卒業とする。その後Smiths Artiqueに勤務。Davids Clothing など英国を中心とするメンズ古着を販売。Edward Ecrus代表の 木場紳匠郎氏との出会いをきっかけに、オーダーメイド・スーツの仕立てを行う、Edward Ecrusに勤務。顧客窓口として接客を担当。接客を通して教養、オーダーメイド技術を学ぶ。2013年、自身の制服用に作成した紳士生地シンプルなブラックドレスが評判となり、オートクチュールでブラックドレスを作り始める。2015年Copel株式会社を設立し、Maison Copelとして紳士生地を使ったオートクチュールメゾンをスタート。「コベル」は、小説の主人公に似ていたことから 独立時に師匠である木場紳匠郎氏 (Edward Ecrus) が命名。



CITAKU (シタク)

住 所: 東京都港区北青山3-10-15

2-3F CITAKU / 1F SHOZO COFFEE STORE

アクセス: 東京メトロ 表参道駅 B2出口 徒歩2分

営業時間: 2-3F 平日 11:30-20:00 / 土日祝 11:00-19:00

1F 平日 9:00-19:00 / 土日祝 11:00-19:00

店舗面積: 30.5坪 オープン: 2018年10月19日 (金)

H P: <http://citaku.jp>

【会社・商品に関するお問い合わせ先】

カジナイロン株式会社 担当: 上原コベル 住所: 東京都港区北青山3-10-15 TEL: 03-5962-7895 MAIL: info@citaku.jp <http://www.kajigroup.co.jp/>

【取材・掲載に関するお問い合わせ先】株式会社SUZU PR COMPANY 担当: 鈴江恵子 TEL: 080-6390-8284 MAIL: suzue@suzu-pr.com URL: <http://suzu-pr.com/>

提供画像 <https://goo.gl/glwIQW> ※外観・内観画像につきましては10/27に追加保存予定です。